

製品安全データシート

整理番号：

作成・最新改訂：2020年 9月20日

1. 製品及び会社情報

名称：白華ふせーぐ
会社名：株式会社 ツネミ
住所：福岡県北九州市門司区大字恒見1313番13
電話番号：093-481-0278
FAX番号：093-481-0390
記事内容の問合せ先：093-481-0278

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：シリコネート乳液

成分	含有量 (%)	化学特性	官報公示整理番号- 化審法	官報公示整理番号- 安衛法	CAS NO.
シリコーン、その他	5-10	非公開	記載あるが番号非公開	記載あるが番号非公開	記載あるが番号非公開
水	90-95	H2O	—	—	7732-18-5

3. 応急処置

応急処置の内容

一般情報：事故や気分が悪い場合には医師の診察を受ける。その際可能であれば製品ラベルまたはSDSを意思に見せる。
目に入った場合：直ちに10～15分間の清浄な水で洗浄する。また、意思の手配をし、医師に化学品名、製品ラベルを見せる。
皮膚に付着した場合：大量の水、または水と石鹸で洗う。目に見える皮膚の変化あるいは他の症状がある場合は、医師の診察を受ける（可能であればラベルまたはSDSを示す）。
吸入した場合：新鮮な空気を与える。
飲み込んだ場合：大量の水を飲ませる。吐かせてはいけない。
最も重要な徴候及び症状：本項の別箇所に関連情報がある。

4. 火災時の措置

消火剤：非該当

火災時の特有の危険有害性：火元に近い場合、有害な蒸気を発生する恐れがある。燃焼生成物に曝露した場合、健康リスクを与える可能性がある！有害な燃焼生成物 有毒および猛毒ガス。

消火時に必要な保護具：空気呼吸器を着用する。保護具を着用していない人を避難させる。

一般情報：不燃物なので、火元の火災状況に適した消火剤を使用する。

5. 漏出時の措置

人に対する注意事項：保護具を着用する(8項「暴露防止及び保護処置」参照)。目、皮膚への接触を防ぐ。製品から発生したミストや蒸気の呼吸を防ぐ。保護具を着用していない人を避難させる。

環境に対する注意事項：河川、海洋、湖沼、下水、土壌に流さないこと。製品が広がらないように土などの適切なもので堰き止め

る。

作除去方法 : 回収し、各自治体の産業法令処理法を確認して処分する。少量の場合には、汲み取るか、乾燥砂、珪藻土、おがくず、ウエスなどに吸収させて空容器に回収し、廃棄処分する。大量の水で希釈し、適宜廃棄する。大量に回収する場合には、ポンプなどを用いて適当な空容器に回収する。

その他参照項目 : 他項の関連情報に留意すること。これには特に個人用保護具（第8項）および廃棄（第13項）に関する情報が該当する。

6. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取り扱い注意事項 : エアロゾミストの形成を防ぐ。エアロゾミストが生成する場合には吸入防止のため、局所換気装置を用いたマスクを着用する。

保管

保管場所及び容器 : 密封して保管する。湿気に注意する。

接触を避ける物質等 : 酸に接触しないようにする。

8. 暴露防止及び保護措置

作業場所での暴露対策

一般的保護策及び暴露対策 : 目や皮膚への接触を防ぐ。取り扱い中は飲食や喫煙しない。

保護具

呼吸用保護具 : 特に必要なし。エアロゾミスト又はミストが発生する時は呼吸保護具を使用する。

手の保護具手袋 : ゴム製保護手袋。60分以上使用可能な保護手袋を使用する。

目の保護具 : ゴーグル。洗顔装置付き作業台を用意すること。

皮膚及び身体の保護具 : 特に必要なし。

環境への漏出対策 : 河川、海岸、湖沼や土壌に流さない。

設備対策についての注意事項 : 7項参照

9. 物理的及び化学的性質

一般情報

形状 : 液体

色 : 淡白色

臭い : 微臭

融点 : 知見なし

沸点 : 100°C / 1013hPa

引火点 : なし

発火点 : なし

爆発限界（下限） : 知見なし

爆発限界（上限） : 知見なし

密度 : 1.00g/m³ / 25°C

水溶解性 : 完全混和

pH : 5~6

粘度 : 1~10mPa·s / 25°C

10. 安定性及び反応性

一般情報	: 現時点において、通常の工業的取り扱い及び保管について危険な反応等は報告されていない。
避けるべき物質	: なし
穏やかに反応する物質	: 水。
反応により発生するもの	: なし

11. 有害性情報

一般情報	: 吸入しないこと。
その他の急性毒性	: なし
内容物による分類	: 目に重大な害を及ぼす。

12. 環境影響情報

生態毒性:	
内容物による分類	: 水生生物への毒性がある。沿岸部の海水に対して長期の悪影響を及ぼす恐れがある。
その他の環境影響情報	: 河川、海洋、下水、土壌に流さない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	
廃棄は焼却により行う。化学物質の焼却処理ができる専門業者に処理を依頼する。廃棄物については廃棄物処理法に従って処理する。	

14. 輸送上の注意

陸上輸送	: 非危険物
国連番号	: 非該当
国連分類	: 非該当
危険等級	: 非該当
その他情報	: 運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

化学物質管理促進法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
消防法	: 非危険物

16. その他の情報

記載内容は、現時点できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供であり、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います